

日常的に人とのつながりが感じられないが、人の温かみが感じられる風土があると思います」。国家公務員を目指す視点から「行政がどのような役割に関わっているのか、学問的な観点から見ることができた。自然も歴史も甘受するだけでは

なく、見守っていかねれば、という思いを強く感じました」と話していた。

一行は29日、ジオパークセンターや一枚岩などを巡り、ジオの観点から熊野を視察。その後帰路に就いた。

(西久保勢津子)

働く厳しさと楽しさ学ぶ

城南中3年生が職場体験学習

新宮市

新宮市立城南中学校(中田善夫校長)の3年生54人は28日から30日までの3日間、市内21事業所の協力を得て職場体験学習を実施している。

働く人たちの様子を見学・体験することで仕事をしていく上での喜びや厳しさを実感し、働く意義や目的を把握するとともに、正しい職業観や勤

労意欲を身に付けることが目的。職業人としての先輩に接することで生き方や人間関係の大切さを学ぶ狙いもある。

体験初日、同市の正明保育園(山田みつの園長)では天野川美緒さん(15)が3歳児を担当。

職員に教わりながら園児

の給食や着替えのサポートなど保育業務に取り組んだ。絵本の読み聞かせやお誕生日会などもあり、子どもたちに寄り添いコミュニケーションを取りながら一緒に過ごした。

天野川さんは「子どもが好きで将来、保育士になりたいくて同園の出身と

園児たちと触れ合う天野川美緒さん
28日、新宮市の正明保育園



いうこともあり、志望しました。保育の仕事はもちろん、園児との接し方などもたくさん学びたい」。

辻本幸子主任教諭は「園の卒園児で懐かしさもあり、成長した姿にう

れしく思います。生活や仕事をする上であいさつが最も大切。たくさん業務の中で厳しさと失敗もあると思うが、その中で身に付け将来に役立ててもらえれば」と話していた。

(榮本康人)

9月の行政相談所

総務省行政相談センタ

ーきくみみと歌山(電話

073・422・1110

0)は総務大臣委嘱の行政相談委員による相談所を次の日程で開設する。

3時30分(古座福祉センター・住吉節郎委員)

18日(水)

▽古座川町 午前9時30

分・11時(小田豊彦委員

宅、電話0735・72・

2988)、午後1時30

分・3時30分(七川出張

所・小田豊彦委員)

時(村民会館・谷口寿雄委員)

19日(木)

▽串本町 午後1時30分

・3時30分(有田公民館

・稻生利信委員)

24日(火)

▽田辺市本宮町 午後1

時・3時(本宮行政局・